

児童数475人で平成21年度がスタートしました。

毎朝、元気に登校してくる子どもたちの声が校庭に、校舎に響いています。ますます子どもたちの笑顔と元気が溢れている土岐津小学校になるように、今年はいいうえお」を合言葉に日々の取り組みをしています。

あ

『あるよ手元に図書の本』
子どもたちは、読書が大好きです。



朝から図書館に行つて本を借りている子どもたちが多くいます。本は、心の栄養といえます。たくさん本に出会い心豊かな子どもたちに育ってほしいと願っています。

い

『いつも元気に外遊び』



運動場は、朝の登校時・休みの時間には子どもたちの元気な姿でいっぱいになります。そんな姿から健康な体・心が育っているのが伝わってきます。

う

『うちこむ姿モクモクそつじ』



掃除開始のチャイムで静止をし、自分で目的を持って掃除に打ち込む子どもたちです。当たりに掃除ができる子どもたちが学校をピカピカにします。

え

『えがおになれる言葉つかい』



言葉一つで私たちは、心が優しくなったり、鬼のようになったりします。優しい思いやりの心を育てていきたいです。

お

『O・Kチャイムで学習準備』



学校の基本は、授業です。授業に精一杯取り組む子は、どんな力が付いていきます。この五つの合言葉で全校一丸となり頑張っています。

しょうぼう119

- 住宅火災から大切な生命を守るために、
- 住宅用火災警報器を設置してください

消防本部 ☎630123

今回から毎月1日号で消防防災コーナーを掲載します。第1回は、土岐市消防団を紹介します。

消防団は、本業を持ちながら「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、地域の安全と安心を守るために活躍する人たちが集まった、市町村に設置された消防機関の一つです。

消防団員は、火災発生時における消火活動、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防御活動などに従事し、地域の皆さんの生命や財産を守るために活躍しています。また、平常時においては、訓練のほか、応急手当の普及指導、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などに従事し、地域における消防力・防災力の向上に重要な役割を担っています。

土岐市消防団は、昭和30年の町村合併により誕生し

て以来、53年の歴史があります。しかし、最近では地域活動への参加意識の変化が消防団入団意識の低下となって現れています。

このため、現在の消防団の問題点や役割を理解し、「地域と連携した消防・防災力の向上」、「消防団の組織装備や施設の見直し」を進め、土岐市を担う新しい消防団に向けて皆さんの期待に応えようとしています。

